

令和5年度 第10回吉川区地域協議会次第

日時：令和6年2月15日（木）午後6時30分
場所：吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報告事項

(1) 会長報告

(2) 委員報告

(3) 事務局報告

- ・「吉川区における公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について」（意見書）に対する回答について
- ・地域活性化の方向性について（津有区）

4 協議事項

(1) 自主的審議事項について

- ・各部会の活動等について

(2) 地域協議会活動報告会について

(3) その他について

5 総合事務所からの諸連絡について

6 そ の 他

- ・次回地域協議会の日程調整

月 日（ ） 時 分から

吉川コミュニティプラザ

7 閉 会

第10回吉川区地域協議会
令和6年2月15日 資料No. 1

上社第 594 号
令和6年2月15日

吉川区地域協議会

会長 山岸 晃一 様

上越市長 中川 幹太
(教育委員会 社会教育課)



吉川区における公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について

令和6年1月14日付で提出のあった標記の意見書について、下記のとおり回答いたします。

記

公民館は教育施設として、「集う・学ぶ・結ぶ」という三つの柱の下、地域の学習活動や交流の場としての機能を有しています。

この度のご意見は、社会教育分野に限らず、伝統行事を含めた地域づくり活動に多くの住民が集まらなくなっている現状や、地域の融和・交流の拠点としての施設がなくなるのではないかというご心配の中で、今後も地域の実情と時勢に即したきめ細やかな社会教育や生涯学習の推進と発展を求められたものと捉えております。

市では、公の施設の適正配置計画に基づき、地域の融和や交流拠点としての施設の在り方を改めて考える中で、次世代への負担軽減や既存施設の有効活用を前提に、公民館分館や生涯学習センターという教育施設について、今後の取組方向をお示しし地域との協議を進めているものであり、このことは、これまで市と各地域との協議の場や地域協議会において議論を重ねる中で、地域協議会の皆様からもご理解いただいたものと考えております。

今後も、施設の適切な管理や除却などの課題につきましては、地域のご意向を伺いながら進めてまいります。

なお、吉川地区公民館の職員配置や施設整備については、市内28区にある公民館施設全体の維持管理にも関わる内容でもあり、また、区内の既存施設の有効活用を図る観点からも、現状としては大変厳しいことをご理解ください。

いずれにいたしましても、公民館活動は館のみで行う活動だけではなく、それぞれの地域の実情にあった取組を地域の皆さんとともに考え進めていくことが大切であると考えておりますので、引き続き公民館活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

津有区における「地域活性化の方向性」

《津有区の地域活性化に向けて》

津有区の前島密をはじめとした歴史資源や自然・文化を活かし、津有区の住民が地域に誇りや愛着を持てる地域づくりを目指していきます

○構成要素

(歴史) 前島密をはじめとした歴史・文化の発信と活用
(自然) 豊かな自然や景観の保全
(交流) 地域住民の交流による支援・協力体制
(若年層) 子育てを中心とした若年世代の暮らしやすさ
(高齢者) 高齢者の日常生活や生きがいの支援
(整備) 歴史・文化を残しながら暮らしやすい環境整備

吉川区地域協議会 意見書の提出について

1. 現在登録している意見書（自主的審議事項）のテーマ

審議開始	概要 ※審議開始時のもの
R2. 12. 17	<p>「公民館を含む地域活動の促進と施設の有効活用について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吉川区では市町村合併後、7つの地域づくり会議を組織し公民館活動を担ってきたが、人口減少・少子高齢化に伴い年々活動が衰退し、地域の絆が希薄となり元気がなくなっている。 ・この状況下で公民館分館が、公の施設の適正配置計画案では貸付の方針が打ち出された。施設は、閉校した学校を利用し、地域の核として長年、地域の人たちが集い、交流を深め、活動してきた施設である。 <p>そこで、各地域の皆さんと意見交換等を行い、これからの公民館を含む地域活動の促進及び施設の有効な利活用を検討するもの。</p>
R4. 4. 28	<p>「株式会社 よしかわ杜氏の郷民営化について」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「株式会社 よしかわ杜氏の郷」は、吉川の酒造の文化と歴史の伝承・地域農業の発展・農業所得の向上を目的に、旧吉川町時代に設立されたものであり、現在も地域活性化の要として重要な存在となっている。 ・今般、市が「株式会社 よしかわ杜氏の郷」の経営状況の悪化による民営化の方針と譲渡先の公募の意向を示したが、当該会社及び施設が、引き続き、設立の歴史や地域とのつながりを大事にし、地域活性化を担う存在となるよう、意見交換を行うとともに施設を中心とした活性化について検討するもの。

2. 検討中の意見書テーマ

(1) 若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について

- ・上越市内では、生活習慣や就労、社会環境などの変化に伴い、少子高齢化とともに人口減少が進んでいるが、特に吉川区においてはその状況が顕著であり、このまま放置すれば、産業はもとより、地域活動の維持も困難となり、地域・故郷の消滅が危惧される。
- ・地域協議会内に若者移住定住部会を設置し、これまで調査や意見交換を行ってきた内容を基に、将来の担い手・人材確保の観点から、青年層の定住・移住希望者へのアピール度が高いと思われる支援策、特に子育て支援策について検討するもの。

(2) 尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について

- ・吉川区では、尾神岳、道の駅よしかわ杜氏の郷を観光スポットとして位置付け、旧吉川町時代から観光振興策を進め、合併後においても、市による施設の運営や維持、地元観光協会による観光振興を進めてきた。
- ・地域協議会が実施した住民アンケートにおいても、吉川で自慢できるものとして、尾神岳と道の駅は、各々多くの票を集めた。地域協議会では、尾神岳と道の駅を地域振興の鍵として位置付け、活性化策について検討することとした。

① 尾神岳周辺の観光振興について

- ・尾神岳は、吉川区の住民にとって「故郷の山」であり、心のよりどころである。
- ・また、パラグライダーの聖地として数々のパラグライダー大会が開催されるほか、観光協会が中心となり古くからの伝説や自然環境を生かしたイベントやPRなどを行い、集客に努めている。
- ・より多くの人を訪れる機会を増やすため、地域協議会としても路線の整備など各種の方策について検討するもの。

② 道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について

- ・「道の駅よしかわ杜氏の郷」は、市内に3箇所ある道の駅の一つであり、吉川区の重要な観光スポットであるが、利用者は少ない。
- ・今後は、吉川区内はもとより頸北地区の観光振興の足がかりとなる施設としたい。
- ・市も道の駅活性化検討会を立ち上げ、活性化策を検討しているが、地域協議会としても道の駅の魅力向上、利用者増に向けた方策について検討するもの。

3. 検討中の意見書（案）

別紙のとおり

4. 検討中の意見書テーマ登録から意見書作成、提出までの流れ

2/13～14	正副会長会議	意見書テーマ・概略案作成
2/15	地域協議会	意見書テーマ・概略案決定
2/16～	事務局	意見書テーマ・概略を地域政策課に報告・正式登録 市関係課へ情報提供・意見聴取

3/2 勉強会 意見書案検討

3/7	正副会長会議	意見書確定案検討
3/14	地域協議会	意見書確定案決定
3/15～	事務局	意見書提出
～4/26	地域協議会	市回答

参考：
3/2 地域づくりを考える集い
(活動報告会)

案

令和6年 月 日

上越市長 中川 幹太 様

吉川区地域協議会 会長 山岸 晃一

吉川区における若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について

上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項に基づき、「吉川区における若者の移住定住につながる魅力的な子育て支援策について」を自主的に審議した結果、下記のとおり提出します。

記

日頃より市民生活向上のため、市政運営に鋭意取り組まれていることに感謝を申し上げます。さて、上越市はもとより、全国的にも人口減少、後継者不足と言われ、国においても対策を講じてはいますが、減少傾向はとどまらない状況にあります。当市の人口減少率は令和2年度の国勢調査では平成27年度と比較し4.5%減、吉川区では13.3%減と市平均を大きく上回っている状況です。

この課題に対し、当吉川区地域協議会では中学生を対象としたアンケートや地域住民全戸に向けたアンケート調査、移住者の方との意見交換、先進地である阿賀野市への視察を実施するなど、市の人口減少対策施策も調査しながら、部会で検討をしてまいりました。

国、県、市においても人口減少対策や移住対策などを進めておりますが、市として吉川区のような中山間地域に集中して、子育て世代に向けた支援を行い、都市部の青年層を呼び込み、移住、定住を図り、これ以上の人口減少を鈍化させるための支援策が必要であると考えました。

上記のことから、視察先である阿賀野市の下記取組事業等を参考として、引き続き人口減少対策、移住対策に有効と思われる事業の推進についてご検討をお願いします。

- 1 乳幼児おむつ代金全額支援
- 2 高校卒業までの医療費免除
- 3 ひとり親家庭等家賃助成制度
- 4 ひとり親家庭等の学校にかかわる活動等有給休暇導入制度
- 5 小学校からの英語教育助成
- 6 お試し空き家利用暮らし体験事業
- 7 過疎地域における子育て特区制導入
- 8 吉川区における働く場の確保

上越市長 中川 幹太 様

吉川区地域協議会 会長 山岸 晃一

尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について

上越市地域自治区の設置に関する条例第7条第1項に基づき、「尾神岳周辺の観光振興と道の駅よしかわ杜氏の郷の活性化について」を自主的に審議した結果、下記のとおり提出します。

記

日頃より市民生活向上のため、市政運営に鋭意取り組まれていることに感謝を申し上げます。さて、吉川区では、尾神岳、道の駅よしかわ杜氏の郷を観光スポットとして位置づけ、旧吉川町時代から観光振興策を進め、合併後においても、市による施設の運営や維持、観光イベントの開催、地元観光協会による観光振興を進めてまいりました。

尾神岳はパラグライダーの聖地として、全国から愛好者が集まる場所となり、道の駅は、市内に3か所あるうちの一つとして、温浴施設、酒造場、野菜直売所等があり、道路通行時の休憩場所以外に、道の駅を目的地とした来訪者も訪れる場所となっています。

現在、市においても、道の駅関係者と地域団体、地域協議会委員も参加する道の駅活性化検討会を立ち上げ、活性化策の検討を進めていますが、地元の思いとして、より多くの方が道の駅や吉川区に訪れて、当区の良さに触れ、交流を持ち、地域の活性化を図りたいと思っています。

この課題に対し、当吉川区地域協議会では区内全世帯向けアンケート調査を行い、活性化検討会でも関係業者の意見も伺い、検討をしてまいりました。

協議会では道の駅をキーポイントとして道の駅の活性化と、またそこから尾神岳に繋がる路線を整備することにより、地域の振興につながると考えました。

上記のことから、次のとおり意見申し上げるとともに、引き続き観光振興支援策、道の駅の活性化策についての推進をお願いします。

- 1 尾神岳周辺道路の維持管理の充実（枝払いや草刈り頻度の増、カーブミラーなどの安全設備の増設など）
- 2 尾神岳周辺道路の整備・改修（道路幅の拡張や退避スペースの増設など）
- 3 道の駅よしかわ杜氏の郷のPR強化（道の駅自体のPR、道の駅内の情報コーナーの充実）
- 4 道の駅よしかわ杜氏の郷敷地内の緑地の活用（公園やキャンプ場などに利用）

みんなでやろっさ! 「新しい地域づくり」

★どなたも気軽に参加できる楽しい

「地域づくりを考える集い」

を開催します! ★

○吉川区では、近年、若年層の転出、人口減少、高齢化に伴う農業法人や商店等地域産業の担い手不足など、地域が抱える課題は複雑化、深刻化しています。

オール吉川で現状を共有し、身近な課題解決に向けて、地域の担い手確保や財源確保のための新しい取組を考えてみませんか。

課題の検討

第1部 地域協議会 活動報告

地域課題の把握や、地域活性化の方向性の検討など地域の皆さんとの意見交換を行ってきた第5期吉川区地域協議会委員による活動報告を行います。



財源・ 担い手確保

第2部 地域づくりの新たな取組

「特定地域づくり事業協同組合制度」についての講演です。地域づくり人材が安心して活躍できる地域社会の維持や地域経済の活性化のスタートについて、一緒に考えましょう。

**講師：新潟県中小企業団体中央会
連携推進課**

主任 渡部 翔大 様

日時

2024. 3. 2(土) 9:30~11:45 (開場 9:00)

会場

吉川コミュニティプラザ 多目的ホール(3F)

主催・協力
問合せ先

主催 (1部)：吉川区地域協議会

(2部)：まちづくり吉川・吉川地区公民館

協力：吉川区総合事務所(地域振興班)

問合せ：まちづくり吉川

☎ 548-3595

吉川区総合事務所(地域振興班・吉川地区公民館)

☎ 548-2311

地域づくりを考える集い

日 程



1部 地域協議会活動報告

9:00 ~ 9:30 受付(多目的ホール入口)

9:30 ~ 挨拶 地域協議会 会長
山岸 晃一

9:35 ~ 10:20 活動報告等

2部 地域づくりの新たな取組

10:30 ~ 挨拶 まちづくり吉川 会長
片桐 雄二
趣旨説明

10:40 ~ 11:30 演 題(説明内容)
「特定地域づくり事業協同組合制度」

11:45 閉会挨拶 吉川区総合事務所長
風間 悟史

報告者・講師紹介



1部 ・報告者

・活動の概要 地域協議会副会長 薄波 和夫
佐藤 均

・部会の活動報告 高齢者対策部会 片桐 利男
若者の移住・定住部会 平山 浩子
地域づくり部会 中村 正三

2部 ・講 師

新潟県中小企業団体中央会
連携推進課 主任 渡部 翔大 様

地域づくりを考える集い実施計画 (地域協議会活動報告会&地域づくりの新たな取組)

■目的・趣旨

吉川区の住民が自分の住む地域の課題を認識し、自分たちで解決する意識を高めるため、「地域づくりを考える集い」を開催する。

内容は、地域課題の掘り下げや地域活性化の方向性について審議を行ってきた第5期吉川区地域協議会による「活動報告会」、講師を招き住民主体の地域づくりについて考える「地域づくりの新たな取組」の2部構成とし、地域住民や活動団体など広く参加を促す。

また、令和6年度に地域協議会委員改選となることから、公募についての説明をあわせて行う。

■主催：吉川区地域協議会、まちづくり吉川、吉川地区公民館

■日時(会場)：令和6年3月2日(土) 午前9時30分から(吉川コミュニティプラザ3階多目的ホール)

■周知方法：広報上越2月号(1/25発行)、防災行政無線等

■内容：(9:30~11:45)

◆第1部 地域協議会活動報告会<約40分>

- 開会…司会 (2分)
- あいさつ…地域協議会 山岸会長 (3分)
- 地域協議会の活動報告(約30分)
 - ・活動の概要…副会長 (5分)
(活動概要、意見交換会、視察研修、独自主催の研修会)
 - ・活動の成果…副会長 (5分)
(自主的審議事項、諮問・答申、住民アンケート、地域活性化の方向性、地域活動支援事業)
 - ・専門部会の活動報告(若者移住・定住部会、高齢者対策部会、地域づくり部会) 15分(各5分)
 - ・質疑
- 地域協議会委員改選に伴う公募について…事務局 (8分)

◆休憩<10分>

◆第2部 地域づくりフォーラム(仮称)<約80分>

- あいさつ・趣旨説明…まちづくり吉川 (10分)
- 講演(講師：新潟県中小企業団体中央会 渡部翔大氏) (50分)
- 質疑 (15分)
- 閉会…吉川区総合事務所 風間所長 (3分)